

平成 2 9 年度  
事業決算報告書



自 平成 2 9 年 4 月 1 日  
至 平成 3 0 年 3 月 3 1 日

公益財団法人生涯学習かめおか財団

## 目 次

### 事 業 報 告 書

事 業 の 概 要	1
役員等に関する事項	3
会議及び議決事項	5
事 業 実 施 報 告	7
生涯学習事業一覧	11
施設の利用状況	19

### 決 算 書

貸 借 対 照 表	20
正味財産増減計算書	21
正味財産増減計算書内訳表	24
財務諸表に対する注記	26
附 属 明 細 書	29
財 産 目 録	30

## 事業の概要

昭和63年3月の西日本で初めての「生涯学習都市」宣言により、平成2年3月に、生涯学習を民間活力で推進する組織として誕生した当財団は、平成24年度から「公益財団法人」として新たなスタートをし、公益法人として運営体制や組織の一層の整備、充実を図り、平成30年3月に設立28年を迎えることができました。

この28年間、亀岡市・教育委員会・生涯学習かめおか財団が三位一体となり生涯学習を積極的に推し進めてきました。

平成10年9月以降は、生涯学習の中核施設となる「ガレリアかめおか」が竣工し、施設の維持・管理を当財団が担い、施設の管理・運営と事業を一体化した生涯学習の推進に取り組んできました。

平成18年度からはガレリアかめおかの指定管理者に指定され、平成29年度は指定管理4期目（平成29年度～32年度）の初年度として、これまでの経験と実績を最大限に活かし、利用者の要望や意見にすみやかに対応し、利用者の安全・安心・快適の確保に努めながら、管理運営を行ってきました。

具体的な生涯学習推進啓発事業については、講演会事業、文化・芸術振興事業、講習会事業、啓発・支援事業、国際交流事業、調査研究事業など、地域住民一人ひとりの生涯学習活動のサポート役として、“学びのきっかけ”となるプログラムを展開、実施してきました。

平成29年度は、三大シンボル講座（コレージュ・ド・カメオカ、丹波学トーク、亀岡生涯学習市民大学）を中心に開催し、それぞれの事業において多彩な講師の講義により、多くの参加者にとって、“家族・人生の素晴らしさを改めて実感する場”、“次世代へ文化が継承される場”、“自分たちの夢を実現させる場”となりました。また、文化・芸術の振興と向上、生涯学習の啓発と支援なども積極的に行い、亀岡国際交流協会（当財団所管）や京都学園大学、市内の関係団体とも連携しながら様々な事業に取り組みました。

生涯学習施設「ガレリアかめおか」の管理運営につきましては、指定管理者として、利用者が安全・安心、快適に利用していただけるよう維持管理、修繕業務を行

うとともに、効果的、効率的な管理運営を図りました。また、迅速な事務執行や利用者への丁寧な説明、親切な対応など、市民サービスの向上に努めました。

ガレリアかめおかは、毎年60万人近い利用者が訪れ、平成30年度上旬には、ガレリアかめおか開館からの利用者が1,100万人を突破する見込みです。

そして、本年9月には開館20周年を迎えます。今後も更なる生涯学習の進展へとつながる運営につとめます。

今後においても、市民の自発的な生涯学習につながる機会の提供、地元・地域で活動しているサークル等の発表機会の創出、多様な団体との連携による協働事業の実施など、新たな事業にも積極的に取り組みます。

## 役員等に関する事項

平成29年度における役員、評議員、職員の数は次のとおりです。

### (1) 名誉顧問、顧問

役名	氏名	職名
名誉顧問	千 玄 室	茶道裏千家大宗匠
名誉顧問	田 中 英 夫	京都府議会議員、元亀岡市長
名誉顧問	栗 山 正 隆	前亀岡市長
名誉顧問	桂 川 孝 裕	亀岡市長
顧 問	大 槻 秧 司	医療法人亀岡病院会長
顧 問	楠 善 夫	宗教法人大本
顧 問	黒 川 正 夫	株式会社カスタム相談役
顧 問	森 淳	三和電気土木工事(株)代表取締役会長

### (2) 理事

役名	氏名	職名
理 事 長	井 上 満 郎	京都産業大学名誉教授
副理事長	前 田 逸 郎	亀岡商工会議所顧問
副理事長	矢 作 勝 美	元亀岡市公平委員会委員
常務理事	中 川 徹	公益財団法人生涯学習かめおか財団事務局長
理 事	石 野 茂	亀岡市副市長
理 事	奥 村 邦 夫	一般社団法人亀岡市観光協会副会長
理 事	川 勝 啓 史	亀岡商工会議所会頭
理 事	児 玉 泰 子	ジェンダーフリーのまちづくり会議代表
理 事	坂 本 信 雄	特定非営利活動法人みんなのネットワーク理事長 (かめおか市民活動推進センター登録団体代表)
理 事	篠 原 総 一	学校法人京都学園大学学長
理 事	關 本 卓 男	公益財団法人亀岡市体育協会会長
理 事	中 村 俊 孝	亀岡市自治会連合会副会長
理 事	松 田 一	宗教法人大本亀岡宣教センター長

## (3) 監事

役名	氏名	職名
監事	垣岡 治	京都北都信用金庫亀岡支店支店長
監事	平田 利男	税理士法人平田会計事務所代表社員

## (4) 評議員

役名	氏名	職名
評議員	浅田 信仁	一般社団法人亀岡青年会議所副理事長
評議員	小仲 修	亀岡市老人クラブ連合会会長
評議員	渋谷 幸雄	亀岡経済同友会副代表幹事
評議員	田中 太郎	亀岡市教育委員会教育長
評議員	田中 秀門	亀岡市生涯学習部長
評議員	谷 智恵美	国際ソロプチミスト亀岡前会長
評議員	内藤 一徳	亀岡ロータリークラブ会長
評議員	林 恵子	亀岡文化交流協会相談役
評議員	福阪 大輔	亀岡市PTA連絡協議会会長
評議員	藤岡美紀子	亀岡商工会議所女性会会長
評議員	藤原 史博	亀岡市医師会会長
評議員	古林 峰夫	公益財団法人亀岡市都市緑花協会常務理事
評議員	寶積 玄承	亀岡市社会教育委員会議議長
評議員	益田也寸子	亀岡ボランティア連絡協議会幹事
評議員	矢田 勲	社会福祉法人亀岡市社会福祉協議会会長

平成30年3月31日現在

## (5) 職員配置状況

常務理事	事務局長	部長	課長	主幹	主任
1 (兼)	1	1	3 (内兼務2)	6	6
主事	嘱託	臨時職員	計		
1	1	9	26		

## 会議及び議決事項

### (1) 監査の実施

平成30年5月7日 平成29年度決算監査を実施

### (2) 会議

#### ① 理事会議決事項

理事会開催	議案番号	件名	議決年月日
第1回 平成29年5月11日	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団平成28年度事業報告及び収支決算について	平成29年5月11日
	第2号	定時評議員会の日程及び場所並びに目的である事項等の件	
第2回 (書面決議)	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団理事長、副理事長及び常務理事の選定について	平成29年5月31日
第3回 平成30年3月14日	専決処分報告 報告第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団職員給与規程の一部改正について	平成30年3月14日
	専決処分報告 報告第2号	平成29年度事業報告について	
	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団平成30年度事業計画及び収支予算について	
	第2号	公益財団法人生涯学習かめおか財団名誉顧問及び顧問の委嘱について	
	第3号	平成29年度公益財団法人生涯学習かめおか財団予算の補正について	
	第4号	公益財団法人生涯学習かめおか財団嘱託職員の就業等に関する規程の一部改正について	

	第5号	公益財団法人生涯学習かめおか財団臨時職員の就業等に関する規程の一部改正について	平成30年3月14日
	第6号	公益財団法人生涯学習かめおか財団職員就業規程の一部改正について	
	第7号	公益財団法人生涯学習かめおか財団職員育児・介護休業規程の一部改正について	
	第8号	評議員会（臨時）の日時及び場所並びに目的である事項等について	

②評議員会議決事項

評議員会開催	議案番号	件名	議決年月日
第1回 平成29年5月31日	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団平成28年度事業報告及び収支決算について	平成29年5月31日
	第2号	公益財団法人生涯学習かめおか財団理事の選任について	
	第3号	公益財団法人生涯学習かめおか財団監事の選任について	
	第4号	公益財団法人生涯学習かめおか財団評議員の選任について	
第2回 (書面決議)	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団理事の選任について	平成30年3月30日
	第2号	公益財団法人生涯学習かめおか財団役員及び評議員の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について	



# 事業実施報告

## 1 生涯学習推進普及啓発事業（公益1）

### （1）講演会事業

三大シンボル講座（コレージュ・ド・カメオカ、丹波学トーク、亀岡生涯学習市民大学）をはじめ、それぞれの講演会の理念に沿ったテーマ、講師を選定し、生涯学習の機会を提供しました。

コレージュ・ド・カメオカは、第78回の講師として料理研究家のコウケンテツさんを迎え、家庭料理の大切さや家族で食卓を囲むことの大切さを再確認する機会となりました。第79回は、宗教学者である山折哲雄さんに、生涯学習賞「石田梅岩賞」受賞記念として講演いただきました。

丹波学トークは、五節供（人日、上巳、端午、七夕、重陽）をテーマに、参加型ワークショップと研究者等によるトークを実施し、体験と座学を通してより深く身近な行事への理解を深め、次世代へ文化が継承されるきっかけ作りの場となりました。

亀岡生涯学習市民大学は、市民の運営委員会による講座として、開学から29年を迎えました。「市民の、市民による、市民のための市民大学」として、運営委員会を中心に企画運営を行い、新規の受講者も増え、多くの方に学習機会を提供しました。年間受講者数は過去最多となりました。

“輝き”フォーラムは、「住みたいまちの作戦会議～もしも、カフェをつくるなら～」をテーマに、前年度のフォーラムを通じて生まれた、市民の「住みたいまちは自分の手でつくれる」という期待、まちに対する「こうしてみよう」という意欲を実際のまちづくりへとつなげるステップとしました。

京都学園大学との協働事業としては、同大学が2008年にオープンした京都市景観重要建造物に登録されている京町家キャンパスを利用して座学を開催。その後のフィールドワークでは、京都市内を流れる高瀬川、鴨川、白川、疏水などの水辺を中心に巡りながら、京都の歴史や文化を楽しく学びました。

### （2）文化・芸術振興事業

実施運営委員会を中心に、生涯学習の成果発表と、芸術文化振興や交流の機会として亀岡市美術展、亀岡市民文化祭を開催しました。

亀岡市美術展では、好評の来場者の投票による特別賞を継続して行い、最終日には受賞者と運営委員との交流会を持ち、展示会場で有意義な作品の講評会を行うなど、市民の文化芸術の向上を図りました。

亀岡市民文化祭では、「未来につなぐ心の彩（いろ）～美・わくわく・ドキドキ～」をテーマに、ロビーでの合同展示や参加団体のコラボレーションによるパフォーマンス、来場者参加型イベントなどを、実施運営委員会の主導により開催しました。

7月には隣接する京都市西京区との交流事業として、七夕交流コンサートを開催しました。亀岡のオカリナグループ、西京区のシルフィード合唱団・室内楽団を中心に構成し、ゲストに前年度オカリナを学校教材活用として取り組まれた亀岡市立大井小学校6年生児童を迎えて開催しました。

3月には、「子どもの劇場」として主に児童劇の公演をされている“すわらじ劇園”による「美女と野獣」のファミリー向けの演劇公演を開催しました。

### （3）講習会事業

ギャラリーかめおかのバラ園を活用し、市民活動団体「亀岡・花と緑の会」の協力によるバラの育て方相談会、観賞会を実施しました。同時に、市民活動団体「優悠写真同好会」の協力を得て、きれいなバラ園での記念撮影・プリントサービスを行い、来場の家族、グループに喜んでいただきました。

また、京都府の「文化を未来に伝える次世代育み事業」として、なないろのアトリエを2期開催し、幼児から小学生までが参加して、自分の手を使い、発想することを楽しみながらつくる過程を重視して制作を進めました。この事業の成果は作品展示で公開し、市民にアート作品の鑑賞機会を提供しました。

その他、ギャラリーかめおかに市民の手で季節感のある装飾を行う「館内装飾事業」を引き続き実施しました。5月にはこいのぼり、7月に七夕の星飾り、10月にハロウィンの装飾など、ロビーギャラリーで誰もが気軽に参加できるワークショップを開催し、老若男女を問わず、多くの市民とともに「ギャラリー」を飾り付けしました。

外国語の学習機会提供として、中国語講座とドイツ語講座を継続して開催しました。受講生には、亀岡国際交流協会の事業への参加を積極的に促し、教室で学ぶだけでなく、実際に使う機会の提供にも努めました。

#### (4) 啓発、支援事業

市民の自主的な生涯学習活動を支援するため、「生涯学習事業助成」により活動経費について助成するとともに、「ガレリアかめおか人材バンク」を中心とした講師、文化・芸術活動者の情報を提供し、多面的な支援を行いました。

また、市民活動の活性化を図るため、市民活動の中間支援機関である「かめおか市民活動推進センター」の業務をサポートしました。

財団情報誌「Manabian」を3月に発行、ガレリアニュースを毎月1回発行、ホームページやFacebookを活用し、随時に財団の事業展開、生涯学習の機会提供に関する広報に努めました。

#### (5) 国際交流事業

亀岡国際交流協会の事務局を財団が所管し、同協会と連携しながら様々な事業に取り組みました。

在住外国人の生活支援を目的とする外国人のための日本語教室や、市民と留学生・外国人住民との交流事業、多様な文化を理解するための国際理解学習等を実施し、生涯学習につながる多文化共生の地域づくりを推進しました。

また、姉妹都市・友好交流都市の方からの寄稿、亀岡在住の外国人の紹介など亀岡の国際交流に関する情報誌として、「亀岡国際タイムズ」を年4回発行しました。

#### (6) 調査研究事業

平成30年度、ガレリアかめおか開館20周年記念事業を開催するに当たり、全国公立文化施設協会に有識者の派遣を依頼し、指導・助言を仰ぎ、事業の計画等の参考としました。

また、陶芸家と考古学者のコラボレーションにより、平安時代の亀岡で盛んに用いられた独特の窯「小型三角窯」を復元し、須恵器の焼成実験を行いました。そして、その成果を広く市民に公開することで、日本有数の規模で誇る篠窯跡群と古代亀岡の焼き物文化への理解と関心の向上を図りました。

## 2 市民の生涯学習活動に対する支援等事業（公益2）

生涯学習施設「ガレリアかめおか」において、地域住民の生涯学習活動における成果発表や住民交流、協働の場の提供を行いました。平成29年度は、施設運営の改善を図るため、次のことを実施しました。

- ① 施設利用者の利便性を図るため、タクシー専用直通電話を設置しました。
- ② 施設の予約受付開始日の受付を午前8時45分から開始し、午前9時まで15分間に受けた申込については、同時着とみなし、利用者の公平性と効率的な予約受付を行うため、予約方法を改善いたしました。

## 3 生涯学習施設における公益目的外貸与等事業（収益1）

生涯学習施設「ガレリアかめおか」において、自動販売機の設置、道の駅関係の物販を行いました。

※各事業の実績数値は別紙によりとりまとめています。

(別紙)

## 生涯学習事業一覧

## (1) 講演会事業

事業名	実施日	内 容	参加者数
第78回 コレージュ・ド・カメオカ	9/3(日)	「キッチンからはじまる家族の絆」 講師:コウケンテツさん(料理研究家)	350名
第79回 コレージュ・ド・カメオカ (第17回生涯学習賞贈呈式)	2/12(月・休)	「定年と第二の人生」 講師:山折 哲雄さん(宗教学者)	500名
～ダイナミックかめおか～ 丹波学トーク第88回  シリーズ 節供をめぐる物語 —ここまでとこれから	5/21(日)	「亀岡こいのぼり四方山」 登壇者:八木 めぐみさん (亀岡市文化資料館学芸員) 西野 千保子さん(手づくりキッズ主宰) コーディネーター: 黒川 孝宏さん(亀岡市文化資料館館長)	30名
～ダイナミックかめおか～ 丹波学トーク第89回  シリーズ 節供をめぐる物語 —ここまでとこれから	7/7(金)	「七夕夜話 —浮世絵に描かれた節供—」 登壇者:鍛冶 宏介さん (京都学園大学人文学部准教授) 実政 秀行さん(庭詩) コーディネーター: 黒川 孝宏さん(亀岡市文化資料館館長)	30名
～ダイナミックかめおか～ 丹波学トーク第90回  シリーズ 節供をめぐる物語 —ここまでとこれから	9/9(土)	「今日から楽しむ、能楽と節供 —能楽からひもとく、節供と日本—」 登壇者:八木 透さん(佛教大学歴史学部教授) 山崎 浩之さん(能楽観世流シテ方師範) 三木 成弘さん(能楽観世流シテ方師範) コーディネーター: 黒川 孝宏さん(亀岡市文化資料館館長)	100名
亀岡生涯学習市民大学 第1講座	6/24(土)	「タニハ王国と亀岡～倭彦王とその時代～」 講師:井上 満郎さん(京都産業大学名誉教授、 (公財)生涯学習かめおか財団理事長)	375名
亀岡生涯学習市民大学 第2講座	7/29(土)	「幸せになる勇気」 講師:岸見 一郎さん(哲学者)	462名
亀岡生涯学習市民大学 第3講座	8/26(土)	「巨大地震(大地動乱)の時代」 講師:平原 和朗さん (京都大学大学院理学研究科教授)	305名
亀岡生涯学習市民大学 第4講座	9/30(土)	「日本画の歩み」 講師:柳原 正樹さん(京都国立近代美術館館長)	289名
亀岡生涯学習市民大学 第5講座	11/4(土)	「枕草子のたくらみ」 講師:山本 淳子さん(京都学園大学人文学部教授) 〔古典の日(11月1日)にちなむ講座〕	306名

事業名	実施日	内 容	参加者数
亀岡生涯学習市民大学 第6講座	12/9(土)	「高齢者はどこまで人に役立つか」 講師:堀田 力さん (公益財団法人さわやか福祉財団会長、弁護士)	297名
亀岡生涯学習市民大学 第7講座	1/27(土)	「クラリネットの魅力～ピアノとともに」 講師:河野 美砂子さん (ピアニスト、歌人、京都市立芸術大学非常勤講師) 小谷口 直子さん (京都市交響楽団首席クラリネット奏者)	281名
亀岡生涯学習市民大学 第8講座	2/10(土)	「亀岡と明治維新～丹波亀山から亀岡へ～」 講師:黒川 孝宏さん(亀岡生涯学習市民大学学長、 亀岡市文化資料館館長)	256名
亀岡生涯学習市民大学 館外研修	10/14(土)	「奈良の世界文化遺産の魅力！ 白鳳の薬師寺・天平の唐招提寺へ」 行き先 奈良市 薬師寺、唐招提寺	59名
“輝き”フォーラム2017 「住みたいまちはつくれる」 Vol. 2	10/8(日)	住みたいまちの作戦会議 ～もしもカフェをつくるなら～ ゲスト:大谷 紀子さん(カフェSajiオーナー) 並河 杏奈さん(株式会社基地計画) コーディネーター: 高橋 博樹さん(NPO法人テダス代表)	40名
京都学園大学協働事業 京都の歴史・文化散策	10/7(土)	(講義)京都の歴史と文化を学ぶ (フィールドワーク) ～京町家「新柳居」から南禅寺まで～ 講師:原 雄一さん (京都学園大学バイオ環境学部教授)	16名
テーマ講演会 アーティスト・トーク 「かめおかの土と焼き物を巡る おはなし」	11/26(日)	陶芸家と考古学者とのコラボレーションによる 須恵器および小型三角窯の再現実験の実施に 関する成果発表トーク。 聞き手:木立雅朗さん(立命館大学文学部教授) ゲスト:清水 志郎さん、綿引 恒平さん、 明主航さん(陶芸作家) 共催:亀岡市文化資料館 助成:(一財)京都陶磁器協会	50名
	11/3(金・祝)	[関連事業] ・ワークショップ「亀岡・篠の土でつくろう！」 －1000年前のマーブル模様な器－ 指導:綿引 恒平さん(子どもアトリエてくてく)	子ども 29名 大人 18名

## (2) 文化・芸術振興事業

事業名	実施日	内 容	参加者数
七夕交流コンサート2017	7/2(日)	亀岡市のオカリナ演奏グループ、京都市西京区の合唱グループ・室内楽団の七夕恒例のコンサートを実施。ゲストに亀岡市立大井小学校6年生を迎え、学校教材活用として製作した自分のオカリナで演奏を披露した。	700名
ガレリア公演 子どもの劇場 「美女と野獣 ～ヨーロッパ民話より～」	3/4(日)	劇団すわらじ劇園による子ども向けの演劇公演を実施。	220名

### \*実施運営委員会

事業名	内 容	鑑賞人数
第34回亀岡市美術展 ※実施運営委員会	市民の文化芸術の振興を図り、豊かな人間性の形成と技術の向上など生涯学習の推進を目的として実施。 開催期間 9/9(土)～18(月・祝) 出 展 112名・124点	2,340名 (10日間延べ)
第42回亀岡市民文化祭 ※実施運営委員会	市民の多様な芸術・文化活動など生涯学習の発表の場として、また自主的な運営により市民文化祭を開催。 開催期間 11/11(土)・12(日) 展示の部 26団体 387点出展 舞台の部 46団体 383名参加	3,200名

## (3) 講習会事業

事業名	実施日	内 容	受講者数
デジタルカメラ講座 「春の散歩道」	講習会 4/22(土) 作品展 4/25(火)～ 5/15(月)	平成26・27・28年度講座受講生の作品講習会と展示会。 〔作品展会場〕ガレリアかめおか、 里山の休日 京都・烟河 〔協力〕優悠写真同好会	12名
ばらフェスタ2017	5/20(土)、21(日) 写真展 5/26(金)～6/4(日)	ガレリアかめおかバラ園のバラを鑑賞し、栽培の相談を受け付ける。優悠写真同好会の協力により、無料記念撮影会を前年度に引き続き実施。 〔協力〕亀岡・花と緑の会、優悠写真同好会	1,360名 (バラ園 観賞者)
なないろのアトリエ 文化を未来に伝える 次世代育み事業	〔前期〕 5/27(土)、6/17(土) 7/1(土)、7/15(土) 7/29(土) 展示期間 8/5(土)～23(水)	ガレリアの周囲を散策して音を探すワークショップと、その音から作品をつくるワークショップを行い、参加者全員で、「音から生まれるセカイ」を表現。 アーティスト:小松 正史さん (ピアニスト、京都精華大学教授) ベリー・マキコさん (画家、のびなびあーと主催)	11名

事業名	実施日	内容	受講者数
なないろのアトリエ 文化を未来に伝える 次世代育み事業	〔後期〕 2/25(日)、3/11(日) 展示期間 3/24(土)～3/31(土)	エリック・カールの絵本「えをかくかく」の世界を、アートで体験するワークショップを開催。大きな紙に絵の具を塗り色紙をつくり、その色紙を切っていつもとはちがう色、あざやかな色で動物の絵を作った。 指導: 綿引恒平さん(こどもアトリエでつく)	15名
中国語講座	4月～3月 (土曜日開講)	中国語の学習を通じて、日本の文化と歴史的な関連を持つ中国文化の理解を深めるとともに、アジア文化への関心を高める。	2クラス 11名
ドイツ語講座	4月～3月 (土曜日開講)	亀岡市とオーストリア、クニッテルフェルト市と姉妹都市盟約を締結しており、交流活動を推進することや、生涯学習の選択肢の一つとして開催。	1クラス 8名

#### 参加型ワークショップ(ガレリアかめおか館内装飾)

事業名	実施日	内容	参加者
みんなのこいのぼり	ワークショップ 5/7(日) 展示期間 5/7(日)～21(日)	大きな布に染料を使って子どもたちがこいのぼりを描きました。 完成したこいのぼりは、ロビーギャラリーに展示しました。 〔企画〕手づくりキッズ	29名
かめおか 天の川プロジェクト2017 ぼくらのプラネット	ワークショップ 6/18(日) 展示期間 6/23(金)～ 8/23(水) 出張制作 5月～6月に随時	七夕飾りの一環として、ロビーに吊るす「星」を発泡スチロールのボールに塗料と色砂を使って制作。ガレリアでのワークショップ以外に市内の幼稚園・保育所・高等学校などでの出張制作も実施。昨年度までの制作分と合わせて約2000個の星がロビーギャラリーに浮かび上がった。 〔企画〕こどもアトリエでつく	100名 (ワークショップ)
なぞなぞおばけの家 ① 「おばけの家」でお絵かき ② クイズイベント ③ クイズウィーク	① 10/1(日)～ 10/29(日) ② 10/8(日) ③ 10/9(月・祝)～ 10/15(日)	「おばけの家」で自由におばけの絵を描いて家の中や周りに展示して、おばけいっぱいのおばけのハロウィンを演出。クイズイベントではお菓子を盗んだなぞなぞおばけをみつけるクイズラリーに挑戦。クイズを解いて、なぞなぞおばけからお菓子をもらおう体験型イベント。 〔企画〕京都学園大学学生ボランティア こどもアトリエでつく、のびなびあーと	クイズイベント 17名 (保護者除く) クイズウィーク 100名



オカリナプロジェクト

事業名	実施回数	内 容	参加者数
オカリナ演奏講座	月2回 12ヶ月	演奏講座 前期(4クラス) 後期(4クラス)	31名
市民オカリナ演奏団練習会	4/9(日)・4/22(土) 5/6(土)・5/14(日) 5/27(土)・6/11(日) 6/17(土)	七夕交流コンサートの出演に向けた練習会	各回 50名程度

(4)啓発・支援事業

共催事業・後援等

事業名	実施日	内 容	動員数・件数 登録団体数
2017 花と緑のフェスティバル	4/15(土)・ 16(日)	(公財)亀岡市都市緑花協会主催のフェスティバル。展示・ステージ発表など。	参加者 15,000名
オープンガーデンかめおか 2017	5/20(土)・ 21(日)	市民が自宅などに花飾りを行い訪れる人をもてなす。美しい街づくりを目指し、オープンガーデン事業を実施。	参加者 1,360名
各種生涯学習事業後援	年間を通して実施	市内の団体等が実施する生涯学習事業について、積極的に後援を行った。	19件 (協賛・協力を除く)
かめおか市民活動推進 センター		講演会、勉強会、交流会、市民活動相談会など、各団体の活動の広報・団体間の情報交換・専門知識向上に向け、各種事業を計画実施。 当財団では、同センターが中間支援機能を発揮できるよう、運営をサポートしている。	82団体

生涯学習助成事業

申込団体名	事業名	助成金額(円)
きさらぎ会(陽鈴会)	邦楽演奏会(30回記念)	78,000
いきいき写真サークル	①写真術技能講習及び撮影現地講習 ②写真展	100,000
亀岡市吹奏楽団	第40回記念 亀岡たそがれコンサート(平和祭協賛)	100,000

申込団体名	事業名	助成金額(円)
正派若柳流 吉乃富会	那須与一堂支援 亀岡歴史講談会	100,000
亀岡市陸上競技協会	亀岡市ジュニア陸上教室	100,000
オフィス・コン・ジュント	グローバルセッション	71,000
かめおかコロレ合唱団	ふるさとにじいろコンサート	70,000
美邦会(みほうかい)	第8回美邦会演奏会	100,000
(一社)京都社会福祉士会 中部支部口丹地区	第15回社会福祉公開講座	60,000
山の音楽家	山の音楽家20周年記念コンサート	100,000
育ちとつながりの家ちとせ まなびの舎 和楽	マリンバ&ピアノ ジョイントコンサート Summer is Here	100,000
アド・メリオラ	宮香子オカリナとピアノと箏 サマーコンサート	80,000
丹波/亀岡 市民まちづくり風の会	風の会夏休み特別上映会「日本と再生」	34,000
亀岡商工会議所女性会	亀岡商工会議所女性会35周年記念事業 市民公開音楽会	98,000
合 計	14件	1,191,000

財団生涯学習事業助成要項に基づく審査委員により審査いただき、合計申請15件のうち14件について助成を決定し助成金を交付しました。

#### (5) 国際交流事業 (亀岡国際交流協会と連携して開催)

事業名	実施日	内 容	参加者数
国際理解学習 映画「オーストリア 空と地 から」上映会	5/6(土)	ホストタウン事業の一環とし、市との共催でオーストリアの自然や街並み、文化、お祭り、食など幅広い内容を美しい映像を通して学ぶ映画上映会を開催。	150名
国際理解学習 サマー・キッズ・プログラム ～南アフリカを知りましょう～	7/23(日)	南アフリカ出身のゲストを迎え、子どもたちが南アフリカの言語や、いくつかの遊びのなかで、ふれあい、交流する機会とした。	12名

事業名	実施日	内 容	参加者数
国際理解学習 ガレリアカフェ★オーストリア	10/1(日)	「ホストタウン交流フェスタ」開催に併せて、オーストリアのパネル展示やリーフレットの配布。伝統的な焼き菓子の試食を通して、カフェ文化を紹介。	フェスタ来場 500名
国際理解学習 亀岡祭を伝えよう	10/24(火)	亀岡祭の魅力や山鉾などについて説明を受けながら、ライトアップされた情緒溢れる城下町を歩いた。	13名
国際理解学習 節供をめぐる物語 ～ここまでとここから～	1/21(日)	「季節の薫る料理をつくろう」と題して、人日の節供にちなんだ料理づくりと国際交流員を交えたトークタイムや行事食についての解説を通して、日本の文化を知り、また海外から見た日本について考察した。	20名
国際理解学習 グローバルカフェ	5/23(火) 7/25(火) 9/26(火) 12/17(日) 1/23(火) 3/27(火)	海外に行かなくても国際交流ができる場所として、グローバルカフェを全6回開催し、各回2～3名の外国人ゲストを招き、英語を交えてワークショップやディスカッションを行った。在住外国人にとっても、市民と交流できる機会になった。	延べ 105名
京都学園大学連携事業 光秀まつり甲冑体験	5/3(水・祝)	京都学園大学に短期留学で来られている台湾、タイからの留学生など。亀岡の魅力を紹介する城下町ウォークと、市民とのものづくりを通して交流。	8名
京都学園大学連携事業 台湾留学生と保津のまちあ るき	7/20(木)		28名
京都学園大学連携事業 台湾留学生と交流&工作	7/25(火)		35名
京都学園大学連携事業 タイ留学生へ亀岡・京都の 魅力紹介	12/14(木)		18名
ジュニアワールドフェスタ キッチンから見る世界の暮 らし「あっ、そうか！」	11/25(土)	子どもたちがさまざまな国の挨拶や食事のマナー、民族衣装などを知ることで、異文化交流を体験。	79名
ワンデートリップ (ホームビジット)	12/9(土)	留学生等が比較的気軽に日本の家庭を体験できるプログラムとして、篆刻の体験。その後各ホストファミリーと交流。	留学生9名 ホスト8家庭
ワールドフェスタ2018 イスラム教徒へのおもてな し～イスラム文化とのお付 き合いの仕方～	2/18(日)	近年、訪日、在日で急増しているイスラム教徒への接し方やハラール食などを学び、理解や関心を深める機会として実施。	42名

事業名	実施日	内 容	参加者数
にほんご教室	4月～3月 (日曜日開催)	亀岡市内や近隣地域に住む外国人等、日本語を母語としない人を対象に、日常生活に必要な日本語を習得していただくことを目的に、支援ボランティアにより継続して開催。日曜日に参加できない方のため、に他の曜日クラスも開催。	ボランティア 22名  学習者 22名

#### (6) 調査研究事業

テーマ	調査研究の目的、方法
ガレリアかめおか開館 20周年記念事業実施に 向けた全国の事業実態 調査	<p>平成30年度にガレリアかめおかは開館20周年を迎えます。20周年記念事業を開催するに当たり、公立文化施設協会に有識者の派遣を依頼し、指導・助言を仰いだ。また、他の施設の取組みを見学するため、視察研修を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公立文化施設協会からの派遣員来館 8/30、9/27 派遣員 ハーモニーホールふくい プロデューサー 橋本 恭一 さん</li> <li>・担当職員現地視察:9/23(祝・土) 福井県立音楽堂</li> </ul>
陶芸家と考古学者とのコ ラボレーションによる須 恵器および小型三角窯の 再現実験の実施と成果発 表	<p>平安時代の亀岡で盛んに用いられた独特の窯「小型三角窯」を、篠町「町づくり推進会」長尾山部会と協働により篠町「市民の森 長尾山」で復元し、須恵器の焼成実験を行った。</p> <p>また、その成果を広く市民に公開し、日本有数の規模で誇る篠窯跡群と古代亀岡の焼き物文化への理解と関心の向上を図った。</p> <p>この調査で得られた成果は、より多くの人々に伝えるため、アートの手法を用いた事業展開へとつなげる。(平成30年度以降)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成果発表展示 11/3(金・祝)～12/3(日) ガレリアかめおか ロビーギャラリー、亀岡市文化資料館 ロビー</li> </ul>

#### (日本漢字能力検定)

事業名	実施日	内 容	申込数	受検数
日本漢字能力検定	8/22(火)	ガレリアかめおかで年2回実施。 市民対象に2級から10級までの10段階	69名	65名
	1/27(土)		58名	58名

## 施設の利用状況 (平成29年度)

(ガレリアかめおか)

月	4	5	6	7	8	9	
利用件数 (件)	678	716	713	782	662	714	
利用人数 (人)	57,735	47,386	44,331	47,754	48,245	49,149	
月	10	11	12	1	2	3	計
利用件数 (件)	763	732	657	579	674	754	8,424
利用人数 (人)	56,386	57,903	40,241	35,114	40,290	45,327	569,861

参考：平成28年度 利用件数8,230件、利用人数合計613,729人